

条件付き一般競争入札（事後審査方式）の公告

公 告 日	令和3年5月26日	
工事番号	都建第20号	
工 種	土木	
工 事 名	埴生地区急傾斜地崩壊対策工事	
施工場所	小矢部市 埴生 地内	
工事完成期限	令和3年11月12日	
工事概要	施工延長 L=17.63m 法面工（現場打吹付法枠F500 A=199m ² ）	
予定価格	17,190,000 円(消費税及び地方消費税相当額を除く)	
低入札調査基準価格	設定有り 当該基準価格を下回る入札が行われた場合は、落札者の決定を保留し、後日、入札参加者に結果を通知する。	
入札参加資格	本店、支店又は営業者の所在地	・小矢部市内に主たる営業所を有する者 ・準市内業者に認定された者
	等級又は総合評価値	・令和3・4年度小矢部市建設工事入札参加資格者名簿の土木工事において、A等級又はB等級に登録されている者
	その他	・小矢部市条件付き一般競争入札実施要領第3条
入札方法	期間入札	
入札書の提出方法	持参又は郵送	
入札書の提出期間	令和3年5月31日 から 令和3年6月7日 まで 持参の場合の受付時間は市役所開庁日の8時30分～17時15分 郵送の場合は、期日内に指定郵便局必着	
入札書の提出先	総務部財政課	
開札日時	令和3年6月9日 9時30分	
開札場所	小矢部市役所 講堂（4階）	
入札保証金	免除	
契約保証金	納付必要（請負代金額が500万円以上の場合）	
積算内訳書	要（入札時に、入札書と同封して提出）	
入札の無効	小矢部市期間入札実施要領第7条による	
設計図書の配布	小矢部市ホームページ「事業者向け」―「入札案内・資格申請」に掲載する設計図書を、ダウンロードにより取得する。	
設計図書に対する質問期間	令和3年6月2日	
質問に対する回答期限	令和3年6月4日	

令和 3 年 度

都 建 第 20 号

埴生地区急傾斜地崩壊対策工事

工事実施設計書

小 矢 部 市

設 計 書

小矢部市

埴生

地内

埴 生 地 区 急 傾 斜 地 崩 壊 対 策 工 事

設計額 ￥ . 一

第
2
0
号工事
大要

施工延長

L= 17.63 m

法面工
現場打吹付法枠(F500)A= 199 m²

特記仕様書

工事名：埴生地区急傾斜地崩壊対策工事

第1条 一般

この特記仕様書は、「土木工事共通仕様書（富山県土木部）令和2年10月」によるものとし、第1編共通編1-1-2第6項に基づき、本工事に必要な事項について定めるものとする。

本工事の施工にあたっては、共通仕様書及び特記仕様書の他、これに付随する関係基準書等に基づいて適正に施工すること。

第2条 現場代理人の工事現場における常駐を要しない機関

- 次のいずれかに該当し、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認めた場合には、工事現場における常駐を要しない期間として取り扱うものとする。
 - 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
 - 工事の全部の施工を一時中止している期間
 - 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の向上政策を含む工事であって工場製作のみが行われる期間
- 前項の期間を確認する必要がある場合は、書面によることとする。

第3条 工事材料の確認

下記の主要材料については、監督員の段階確認を受けて使用するものとする。

確認対象材料 鉄筋

第4条 建設発生土

本工事で発生する建設発生土にあたっては、埋戻しに流用するものとし、埋戻しに使用しないものについては残土仮置き場へ搬入すること。残土の処分地は以下のとおりとする。なお、これによらない場合は監督員と協議するものとするが、やむを得ない場合を除き、処分地変更の場合は設計変更の対象としない。

種別	処分地
残土	安楽寺地内

第5条 建設リサイクル法の対象工事

- 本工事は、「建設工事に係る資源の再資源化に関する法律」（以下「建設リサイクル法」という。）の対象工事であり、特定建設資材について分別解体等及び再資源化等を実施

するものとする。

- 2 請負者は建設リサイクル法第 12 条に基づき、施工計画書に以下の内容を明記し、監督員に説明するものとする。

- ・解体工事である場合は、解体する建築物等の構造
- ・建築工事等である場合は、使用する特定建設資材の種類
- ・工事着手の時期及び工程の概要
- ・分別解体等の計画
- ・解体工事である場合は、解体する建築物等における建築資材量の見込み

- 3 本工事における特定建設資材（コンクリート、鉄及びコンクリートからなる建設資材、アスファルト・コンクリート）の分別解体等・再資源化については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件によりがたい場合は監督員と協議するものとする

(1) 分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	仮設	仮設工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
	土工	土工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
	基礎	基礎工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	本体構造	本体構造の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	本体付属品	本体付属品の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	その他 (舗装、既設構造物撤去)	その他の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用

(2) 再資源化等をする特定建設資材廃棄物の種類及び再資源化施設の場所

特定建設資材廃棄物の種類	処理量
コンクリート塊	- m3
アスファルト塊	- m3
建設発生木材	- m3

※上記(2)については積算上の明示条件であり、再資源化施設を特定するものではない。
なお、請負者の提示する施設と異なる場合においても、設計変更の対象としない。ただし、施設の受け入れが困難な場合等、請負者の責によるものでない事項については、この限りではない。

- 4 請負者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法 18 条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督員に報告する。なお、書面は、「建設リサイクルガイドライン（富山県土木部）平成 14 年 6 月」に定めた様式 1「再生資源利用計画書（実施書）」及び様式 2「再生資源利用促進計画書（実施書）」に兼ねるものとする。

- ・再資源化が完了した年月日
- ・再資源化を行った施設の名称及び所在地
- ・再資源化に要した費用

- 5 請負者は、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト）を監督員に提示するとともに、運搬・処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書に提示するものとする。

第6条 安全管理

工事期間中は、安全管理要員等を配置し、工事区域内全般の巡視、点検、連絡調整等を行い安全確保に努めなければならない。

第7条 過積載防止対策

道路交通法及び道路法を遵守するとともに、過積載防止対策に努める。

第8条 地場産品の優先使用

本工事に使用する資材等は、品質が水準以上であり、かつ価格が適正である場合には、県内地産品を優先使用するものとする。

第9条 下請関係の適正化

本工事を下請に付す場合は、「施工体制の適正化及び一括下請負の禁止の徹底等について」を遵守すること。

第10条 社内検査の実施

請負者は、工事の途中段階及び完成時において、発注者の検査前に社内検査を実施するものとし、時期・内容等について施工計画書に記載すること。また、実施結果について監督員に提示するものとする。

第11条 公害防止

建設機械の搬入・搬出及び現場作業による土砂の流出等により周辺に影響を及ぼした場合は、直ちに現状に回復すること。また、本工事により周辺に影響が出ないように配慮すること。

第12条 起工測量

本工事实施にあたり、起工測量を行い設計図書の精査し、施工計画書に反映させること。

第13条 その他

その他、定めがない事項について疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

総括情報表

頁0-0001

事務所 設計書名 変更回数	0001 建設課 実施設計書 当初 0		
適用単価 適用単価地区 単価適用年月日	1 実施単価 07 砺波地区 0-03. 05. 15 (0)		
諸経費体系	1 公共		
	当 世 代	前 世 代	
前払率	40		
諸経費工種	09 砂防・地すべり等		
労務費補正	01 割増なし		
電力区分	02 臨時低圧電力		
施工地域区分	12 補正無し		
寒冷地区分	01 補正なし		
緊急工事区分	00 通常		
契約保証区分	01 金銭的保証		
現場環境改善費	00 計上しない		
週休2日工事補正	00 計上しない		
消費税率 (%)	10		

本工事費内訳表

頁0-0002

	費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費										X1000	
斜面对策										Y1403	
砂防土工										Y240301	
掘削工										Y34030101	
掘削										Y4403010104	
	掘削 土砂 現場制約あり				式					SP2001 0 A=1, B=4	
		44		m3						施工 第0-0001号表	
土砂等運搬										Y4403010106	
	土砂等運搬 現場制約あり 土砂(岩塊・玉石混り土含む)				式					SP2002 0 A=3, B=7, C=1, D=1, Q=10	
		44		m3						施工 第0-0002号表	
* 処分費等 *										#0044	

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
公共用残土仮置場（搬入）						TST01 0
	44		m3			
人力積込						Y4403010115
			式			
人力積込 土砂						SP2008 0 A=1
	44		m3			施工 第0-0003号表
ラフテレーンクレーン運転 （機-18） 排出ガス対策型（第2次基準値）						S1400 0 * B=112, C=1.55, D=1
			日			
ラフテレーンクレーン賃料						S5327 0 A=6, B=0
			日			施工 第0-0004号表
法面工						Y240302
法枠工						Y34030203
現場打法枠 F500						Y4403020301
			式			
ラス張工 市場単価方式						SS151 0 A=4, B=1, C=1
	199		m2			施工 第0-0005号表

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
	吹付砕工（モルタル・コンクリート） 市場単価方式									SS150 0 A=5, B=3, C=1, D=0. 16	
		115		m						施工 第0-0006号表	
	砕内植生基材吹付法砕工（機械播種） 市場単価方式									SS014 0 A=3, B=4, C=1, D=1, E=1	
		104		m2						施工 第0-0007号表	
仮設工										Y240309	
工事用道路工										Y34030901	
敷鉄板										Y4403090106	
敷鉄板設置・撤去					式					S5306 0	
		155		m2						施工 第0-0008号表	
敷鉄板賃料 22×1524×3048 4～6箇月										S5307 0 A=2, C=150, D=1, F=3	
		38		枚						施工 第0-0009号表	
土のう										Y4403090112	
土のう工 仕拵積立撤去					式					S2951 0 A=1	
		400		袋						施工 第0-0010号表	

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
整地 敷均し(ルーズ) 狭小幅員(幅2.5m以上4m未満)	33	m3				SP2003 0 A=2, B=3 施工 第0-0011号表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	33	m3				SP2002 0 A=1, B=1, C=1, D=1, E=6 施工 第0-0012号表
山土砂(砂質土)	33	m3				T4599 0
直接工事費						
共通仮設費 (率分)			式			
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費			式			
現場管理費計						

小 矢 部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
工事原価											
一般管理費等											
工事価格					式						
消費税等相当額											
請負対象工事費					式						
工事価格計											
消費税等相当額計											
請負対象工事費計					式						

SP2002

施 工 内 訳 表

施工 第0-0002号表

[名 称] 土砂等運搬			[規格2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)			1	m3	当り
[規格1] 現場制約あり			市場単価構成比: 0.00%			標準単価: 4,200.7		
機械構成比: 20.04%			労務構成比: 70.36%			材料構成比: 9.60%		
代 表 機 労 材 規 格		構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	備 考	
ダンプトラック		20.04%		ダンプトラック			M1021	
一般運転手		70.36%		運転手 (一般) 東京単価			R2015	
軽油 (パトロール)		9.60%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油			T3002	
積算単価				積算単価			EP001	
A=3	現場制約あり			B=7	人力			
C=1	土砂(岩塊・玉石混り土含む)			D=1	DID区間 無し			
Q=10	8.5km以下							

S5327

施 工 内 訳 表

施工 第0-0004号表

頁0-0010

[illegible]

小 矢 部

SS151

施 工 内 訳 表

施工 第0-0005号表

頁0-0011

[名 称] ラス張工			1			m2			当り			
[規格 1] 市場単価方式			[規格 2]									
名 称 ・ 規 格 な ど			数 量		単 位		単 価		金 額		備 考	
現場吹付法枠工（ラス張工）			1.00		m2						TH232	
単位当り			1		m2							
A=4 250m2未満 C=1 法面清掃必要としない場合の補正無							B=1 時間的制約無					

施工内訳表

頁0-0012

小 矢 部

SS014

施工内訳表

施工 第0-0007号表

頁0-0013

[illegible]

小 矢 部

S5306

施 工 内 訳 表

施工 第0-0008号表

頁0-0014

[名 称] 敷鉄板設置・撤去		[規格1]		[規格2]		100	m2	当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
土木一般世話役 一般施工			人				R2008	
とび工			人				R2011	
普通作業員			人				R2006	
バックホウ運転（賃料） （機－28）			日				S1546	
諸雑費			%				#09	
合計	100		m2					
単位当り	1		m2					
A=3 設置・撤去								

小 矢 部

施工内訳表

頁0-0015

枚 当り

[規格 2] 4~6箇月

[illegible]

小 矢 部

S2951

施 工 内 訳 表

施工 第0-0010号表

頁0-0016

[名 称] 土のう工		[規格1] 仕拵積立撤去		[規格2]		100	袋	当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
万年土のう ビニール製 62×48cm	100.00		袋				T3673	
普通作業員			人				R2006	
合計	100		袋					
単位当り	1		袋					
A=1 仕拵積立撤去								

SP2003

施 工 内 訳 表

施工 第0-0011号表

頁0-0017

[名 称] 整地			1 m3 当り		
[規格1] 敷均し(ル-ス)			[規格2] 狭小幅員(幅2.5m以上4m未満)		
機械構成比： 19.93%			標準単価： 317.38		
労務構成比： 73.49%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 6.58%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)
ブルドーザ		19.93%		ブルドーザ	MH002
特殊運転手		53.55%		運転手(特殊) 東京単価	R2002
普通作業員		19.94%		普通作業員 東京単価	R2006
軽油 (パトロール)		6.58%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油	T3002
積算単価				積算単価	EP001
A=2 敷均し(ル-ス)				B=3 狭小幅員(幅2.5m以上4m未満)	

小 矢 部

小 矢 部

機 労 材 集 計 表

頁0-0019

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	MHH451	191			ラフテレーンクレーン	運搬機械等損料
2	R2002	18			特殊運転手	特殊運転手
3	R2006	12			普通作業員	普通作業員
4	R2008	25			土木一般世話役	一般土木世話役
5	R2011	15			とび工	とび工
6	T3002	66			軽油	軽油
7	T3673	58		400	万年土のう	その他材料
8	T4599	56		33	山土砂(砂質土)	山土砂
9	T7086	44			ラフテレーンクレーン賃料	建設機械賃料
10	T7276	190			バックホウ賃料	掘削積込機損料
11	T7656	180			敷鉄板賃料 4～6 箇月	仮設材損料
12	T7664	180		38	敷鉄板 整備費	仮設材損料
13	TH135	200		115	吹付砕工 モルタル・コンクリート	
14	TH232	200		199	現場吹付法砕工 (ラス張工)	
15	TH233	200		18.4	現場吹付法砕工 (加算額)	
16	TS633	200		104	法面工 (植生基材吹付)	
17	TST01	189		44	公共用残土仮置場 (搬入)	投棄料
18	WXXXX	966				
19	WXXXX	968				

材料数量計算書

工事区分				規格	算式	数量	単位	備考	
路線 (レベル1)									
工種 (レベル2)									
種別(レベル3)									
細別 (レベル4)									
I 道路改良						1.0	式		
	II 土工					1.0	式		
		III 掘削工					1.0	式	別途集計表あり 想定(根深さ 22cm)
		掘削(人力)			根の除去のみ 199*0.22	44	m3		
		III 残土処理工					1.0	式	
		残土運搬			ダンプトラック 10t	44	m3		
		残土処理				44	m3		
	II 法覆工					1.0	式	別途集計表あり	
		III 現場打吹付法枠 F500				1.0	式		
		ラス張工				199.00	m2		
		現場打吹付法枠工			F500	115.00	m		
		枠内植生基材吹付工			t =5 c m	104.00	m2		
		水切りモルタル				9.30	m3		
	II 仮設工					1.0	式		
		敷鉄板			22×1524×3048	38.0	枚		
		土のう工				400	袋		

周囲横桢長集計表 ※梁実延長＝総延長－ 0.5 m×交点数

NO.1

項 目	番号	総延長(m)	実延長(m)	項 目	番号	総延長(m)	交数	実延長(m)	備 考
桢延長 (水切不要 周囲桢)	1			桢延長 (横桢)	1	14.3	4	12.3	
	2				2	14.9	4	12.9	
	3				3	13.8	4	11.8	
	4				4	13.7	4	11.7	
	5				5	12.8	4	10.8	
	6				6				
	7				7				
	8				8				
	9				9				
	10				10				
	11				11				
	12				12				
	13				13				
	14				14				
	15				15				
	16				16				
	17				17				
	18				18				
	19				19				
	20				20				
	21				21				
	22				22				
	23				23				
	24				24				
	25				25				
	26				26				
	27				27				
	28				28				
	29				29				
	30				30				
	31				31				
	32				32				
	33				33				
	34				34				
	35				35				
	36				36				
	37				37				
	小計				小計	69.5	20	59.5	
						合計		59.5	

縦 枰 長 集 計 表

NO.3

概算書									
		算		出		内		容	
項 目	番号	実延長(m)	番号	実延長(m)	番号	実延長(m)	番号	実延長(m)	備考
縦枠延長	1	14.6	38		75		112		
	2	14.3	39		76		113		
	3	14.0	40		77		114		
	4	13.0	41		78		115		
	5		42		79		116		
	6		43		80		117		
	7		44		81		118		
	8		45		82		119		
	9		46		83		120		
	10		47		84		121		
	11		48		85		122		
	12		49		86		123		
	13		50		87		124		
	14		51		88		125		
	15		52		89		126		
	16		53		90		127		
	17		54		91		128		
	18		55		92		129		
	19		56		93		130		
	20		57		94		131		
	21		58		95		132		
	22		59		96		133		
	23		60		97		134		
	24		61		98		135		
	25		62		99		136		
	26		63		100		137		
	27		64		101		138		
	28		65		102		139		
	29		66		103		140		
	30		67		104		141		
	31		68		105		142		
	32		69		106		143		
	33		70		107		144		
	34		71		108		145		
	35		72		109		146		
	36		73		110		147		
	37		74		111		148		
	小計	55.9	小計		小計		小計		(m)
	合計 55.9								

面積計算書

NO.4

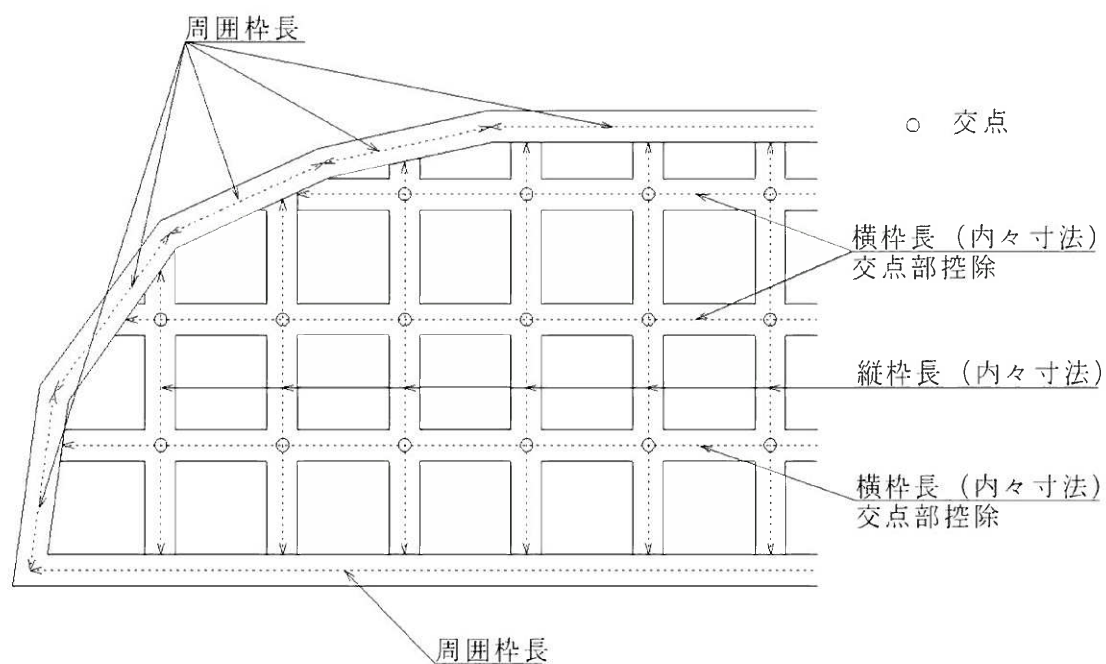
算 出 内 容						
項目	番号	法長(1)	法長(2)	法長(3)	面 積	備 考
面積	7	6.80	1.10	7.00	3.71	
	8	7.70	5.50	7.00	18.59	
	9	7.70	7.90	14.90	17.21	
	10	14.40	2.80	14.90	20.08	
	11	14.40	4.90	14.80	35.14	
	12	14.10	6.50	14.80	45.49	
	13	14.10	3.30	14.10	23.10	
	14	12.70	3.30	14.10	19.86	
	15	12.70	7.70	6.00	16.16	
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
	31					
	32					
	33					
	34					
	35					
	36					
	37					
	38					
	39					
	40					
	41					
	42					
	43					
	小計				199.34	(㎡)

設計数量内訳					0.5
項目	算出内容				設計数量
法面積	全面積は後述の結果より				
				= 199.34 m ²	199.0 m ²
吹付法枠延長 F500	枠の総延長は後述の結果より				
				= 115.40 m	115.0 m
吹付法枠面積 F500	115.40 × 0.50				
				= 57.70 m ²	58.0 m ²
枠内面積	枠内面積＝法面積－法枠面積－水切りモルタル面積				
	199.34 － 57.70 － 37.33				
				= 104.31 m ²	104.0 m ²
平均斜面勾配	測点	勾配	法長	積	
	No.0+11.07	39.80	14.70	585.06	
	No.0+15.0	38.30	14.40	551.52	
	No.0+11.07	35.50	4.8	170.40	
	合計		33.90	1,306.98	
	平均勾配	1,306.98 /	33.90	= 38.55	
水切りモルタル 施工延長	横梁延長 59.50				
				= 59.50 m	
水切りモルタル 断面積	1/2 × 0.50 × 0.50	/	tan(38.55)		
			= 0.1569 m ²		
水切りモルタル 体積	59.50 × 0.1569				
				= 9.34 m ³	9.3 m ³
水切りモルタル 面積	59.50 × 0.50 / tan(38.55)				
				= 37.33 m ²	

現場名: 埴生地区F500

[illegible]

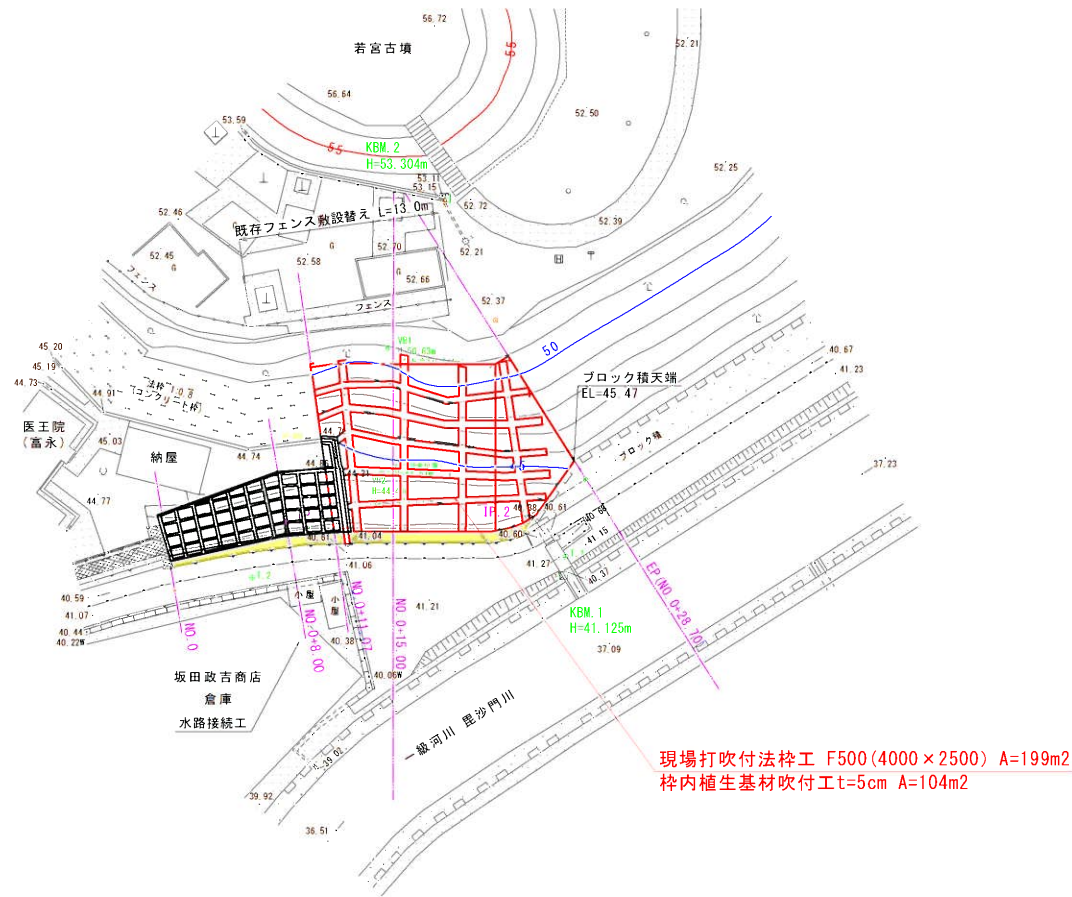
法杵数量算出要領



平面図

縮尺 S=1:250

小矢部市
埴生



現場打吹付法柵工 F500(4000×2500) A=199m²
柵内植生基材吹付工t=5cm A=104m²

基準点座標一覧表

点 名	X座標	Y座標
T. 1	73790.708	-28125.947
T. 2	73772.825	-28115.316
T. 3	73749.527	-28094.170

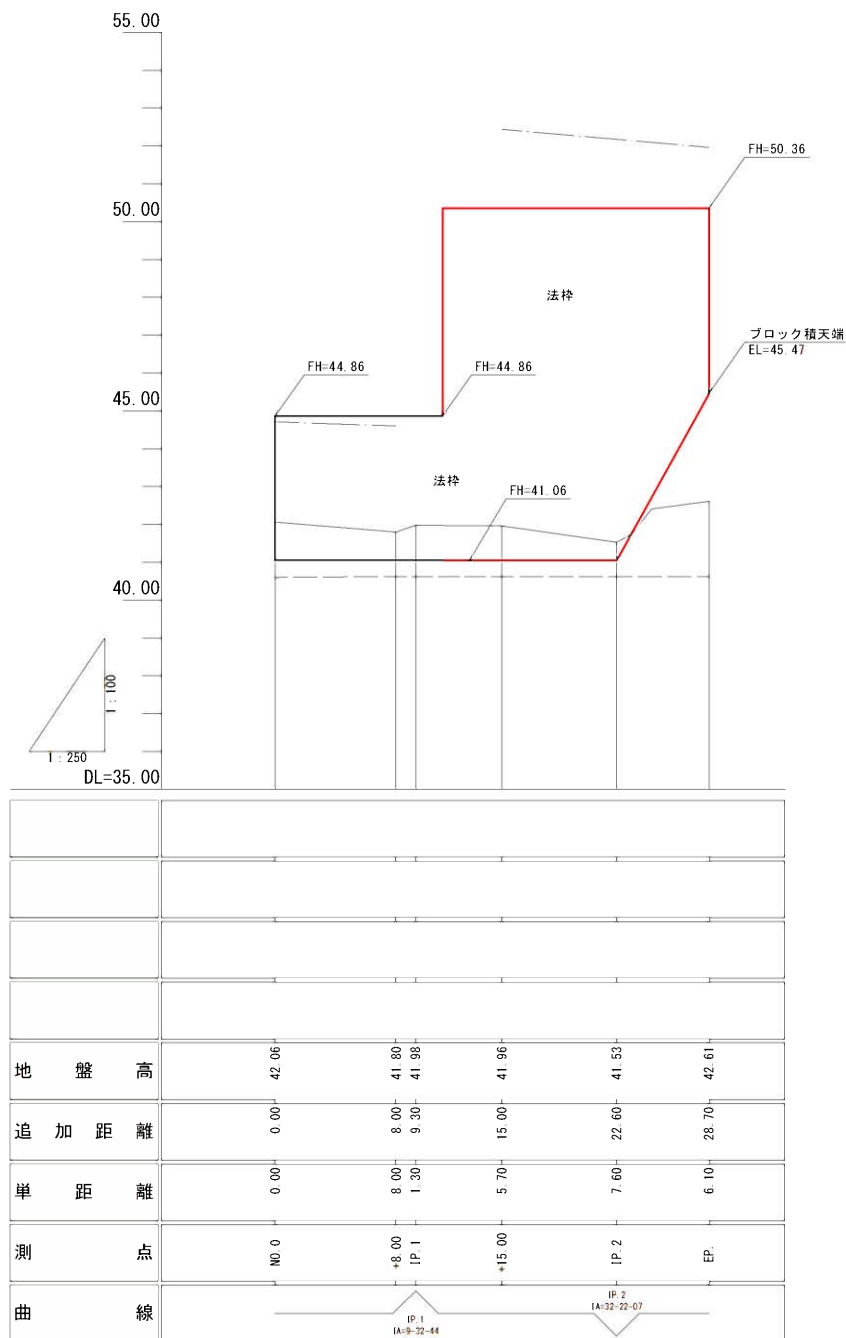
標 高: 世界海地系 (海地高度2011)

中心線座標一覧表

点 名	X座標	Y座標
NO. 0	73767.129	-28114.308
NO. 0+8.00	73773.559	-28119.068
IP. 1	73774.604	-28119.841
NO. 0+15.00	73779.684	-28122.426
IP. 2	73786.457	-28125.873
EP.	73789.568	-28131.120

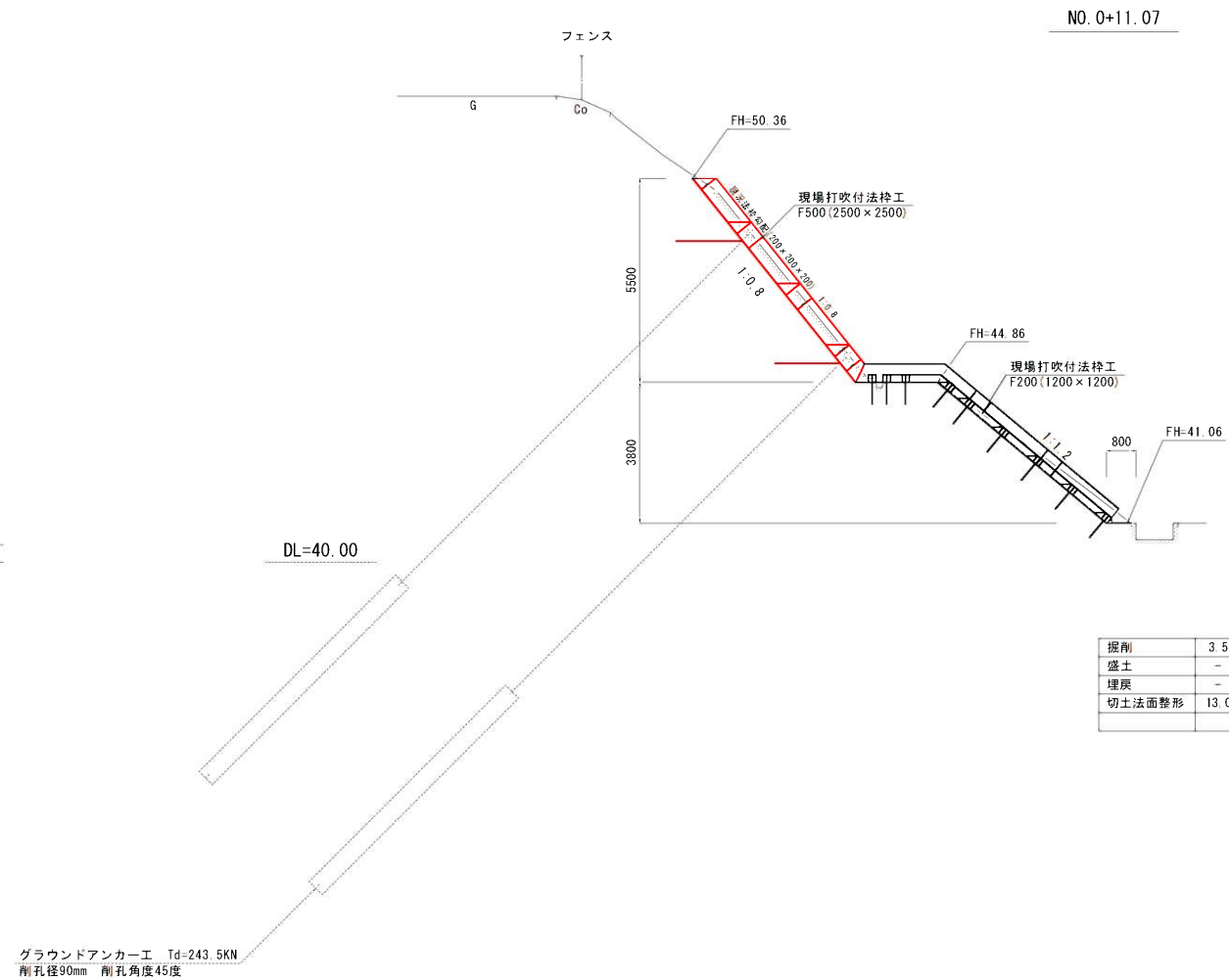
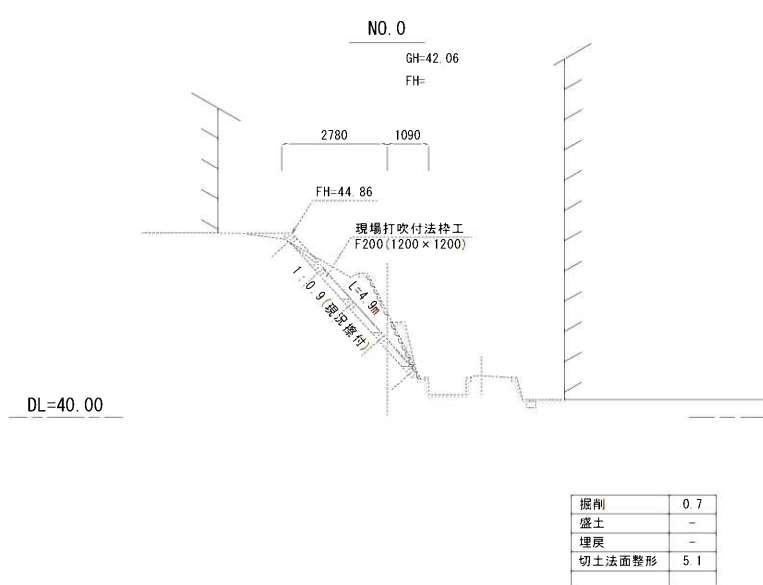
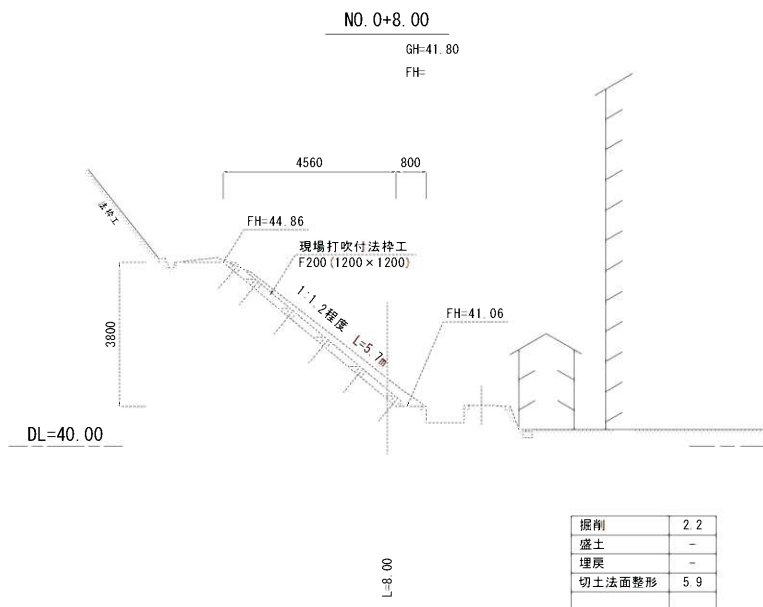
縦断面図

縮尺 縦1:100・横1:250



凡	例
地盤高	地盤高
水路高	水路高
路肩高	路肩高

工 事 名	埴生地区急傾斜地崩壊対策工事			
図 面 名	平面図・縦断面図			
作成年月日	令和3年 5月			
縮 尺	図 示	図面番号	1	6
会 社 名	株式会社福島測設			
事業者名	小 矢 部 市			



工 事 名	堆生地区急傾斜地崩壊対策工事			
図 面 名	横断面図 NO. 1			
作成年月日	令和 3 年 5 月			
縮 尺	1 : 1 0 0	図面番号	2 / 6	
会 社 名	株式会社福島測設			
事業者名	小 矢 郎 市			



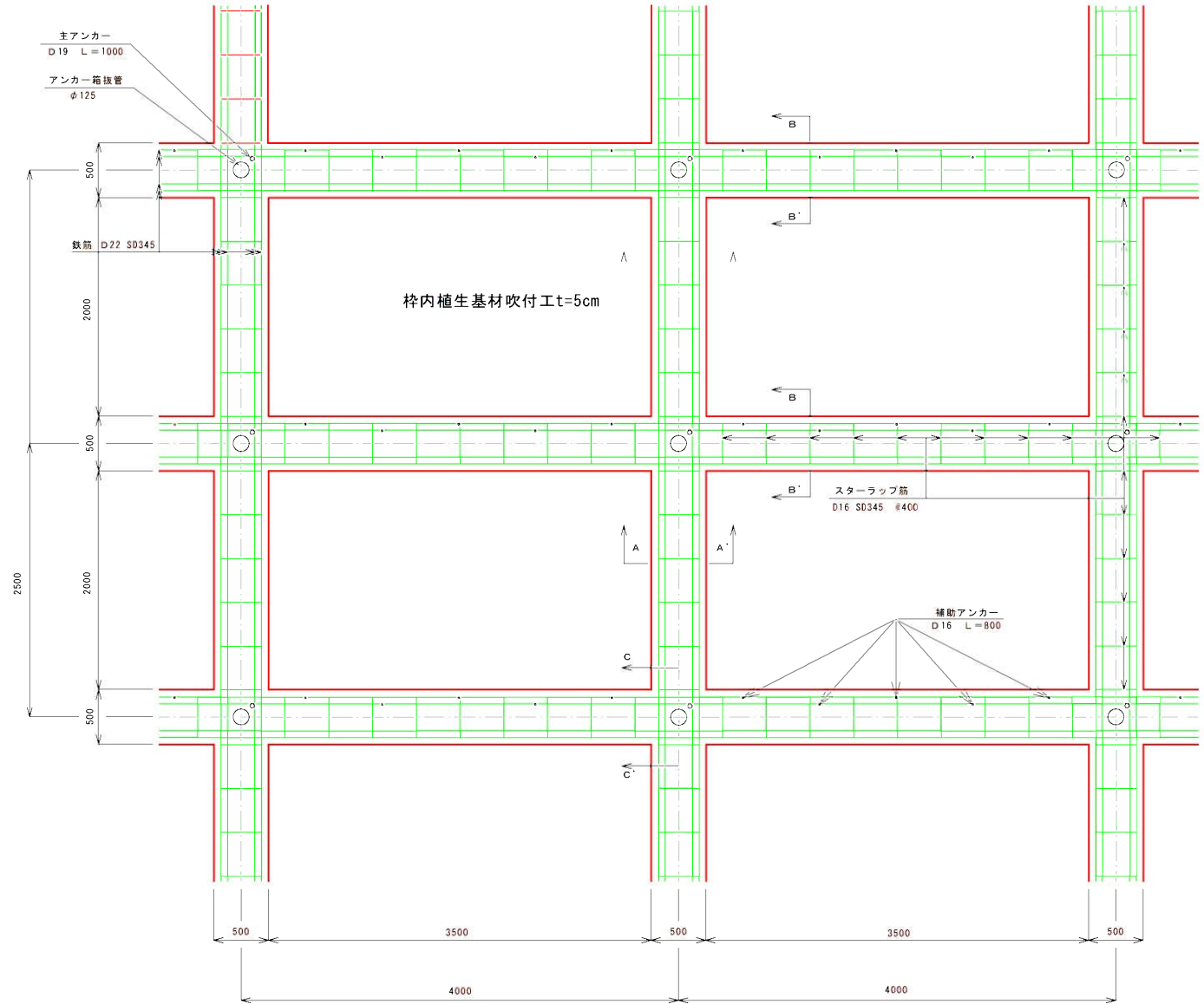
地質区分：地質記号	γ_t (kN/m ³)
崖錐堆積物：Tl・表土：S	16
洪積粘土：Dc	17
洪積砂：Ds	18
砂質泥岩：Ms	20

工 事 名	地生地区急傾斜地崩壊対策工事			
図 面 名	横断面図 NO.2			
作成年月日	令和 3 年 5 月			
縮 尺	1:100	図面番号	3	6
会 社 名	株式会社福島測設			
事業者名	小 矢 部 市			

現場打吹付法枠工詳細図 F-500 (4000×2500)

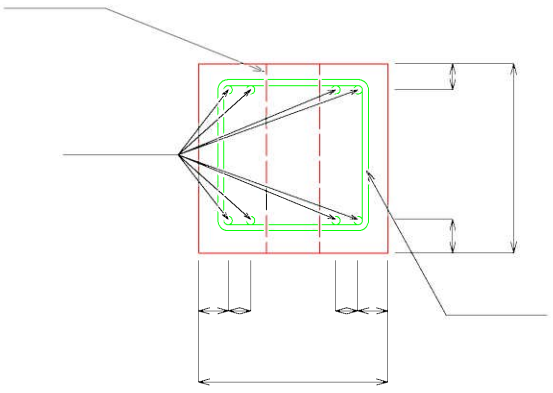
F-500 (4000×2500)

S=1/30



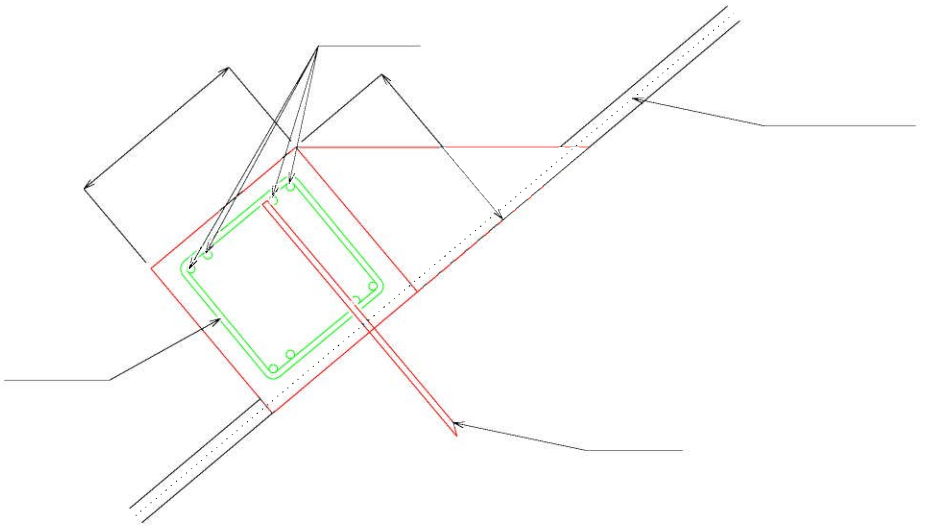
A-A' 断面図

S=1/10



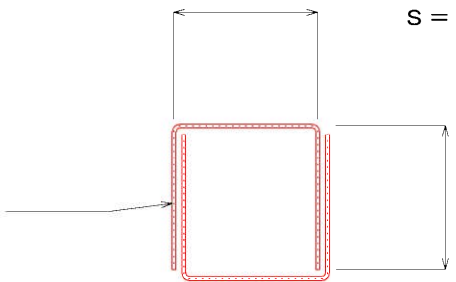
B-B' 断面図

S=1/10



スターラップ筋詳細図

S=1/10



1箇所当り2本使用

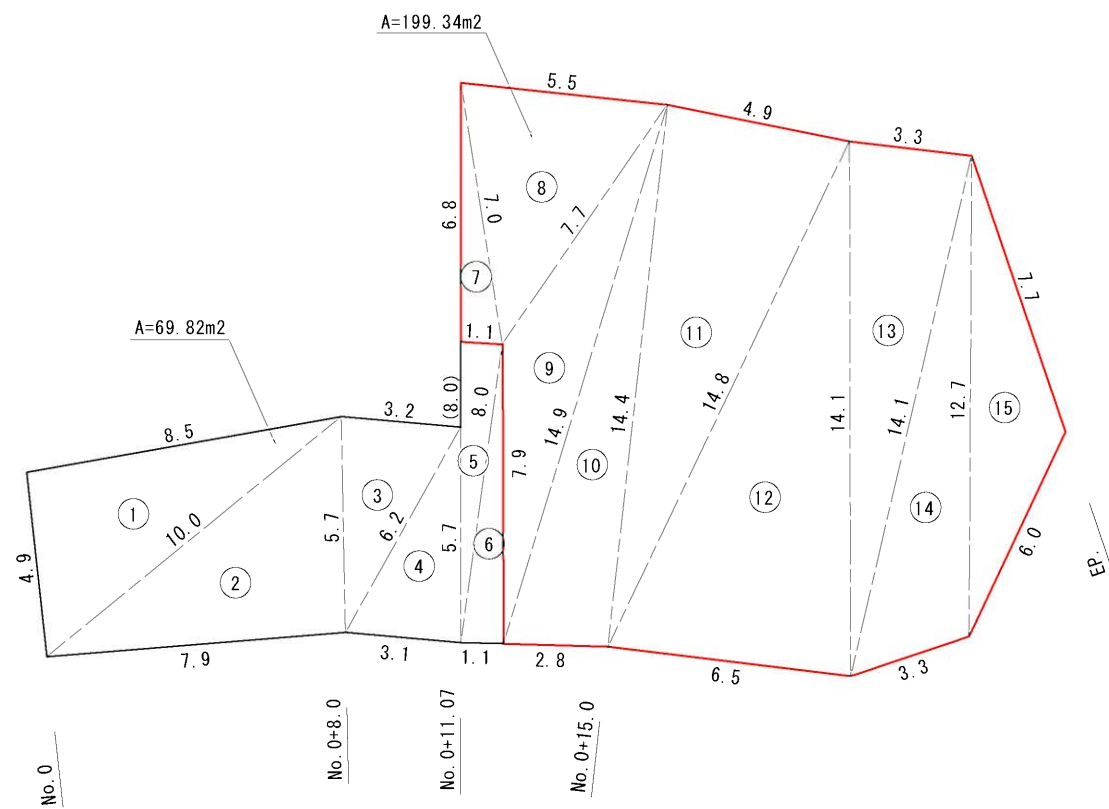
C-C' 断面図については

アンカー構造図参照

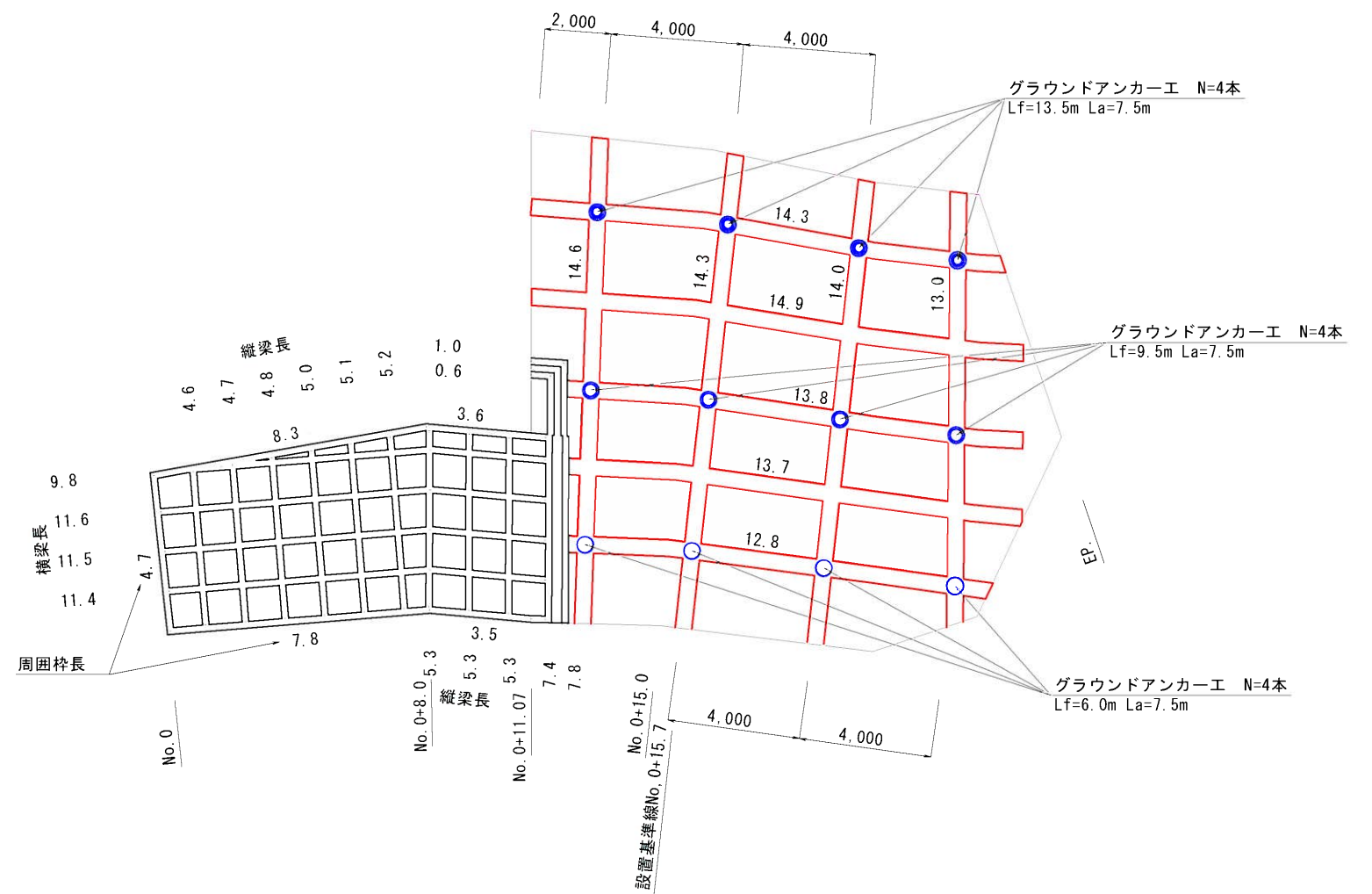
工事名	植生地区急傾斜地崩壊対策工事			
図面名	現場打吹付法枠工詳細図 F-500 (4000×2500)			
作成年月日	令和3年 5月			
縮尺	図示	図面番号	4	6
会社名	株式会社福島測設			
事業者名	小矢部市			

法枠工数量算定図 S=1:100

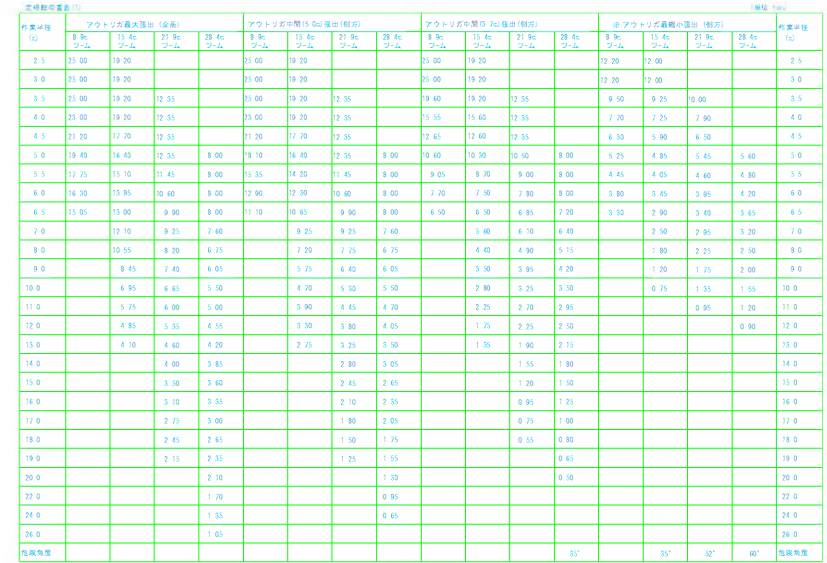
面積算定図



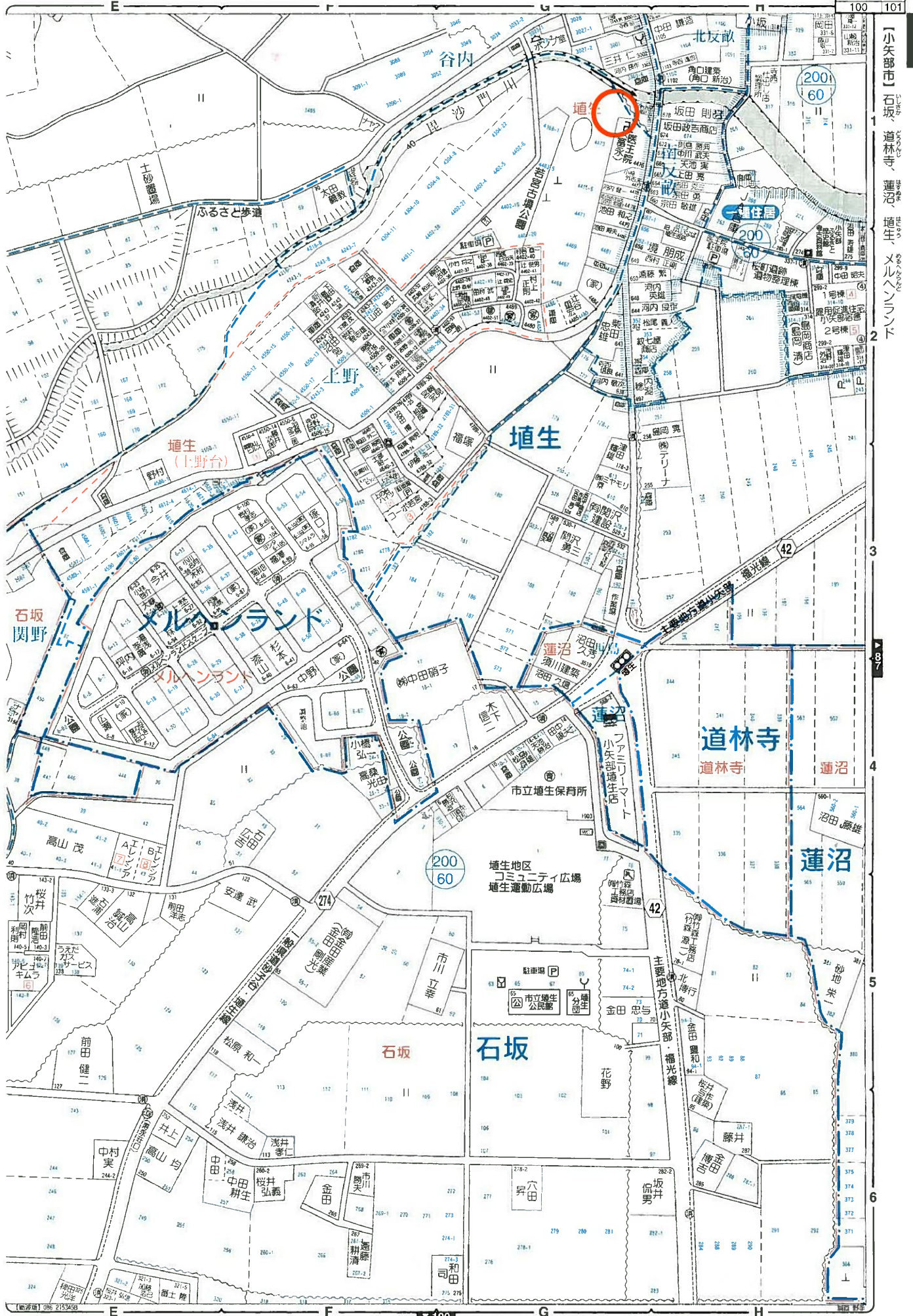
数量算定図



工事名	地生地区急傾斜地崩壊対策工事			
図面名	法枠工数量算定図			
作成年月日	令和3年 5月			
縮尺	1:100	図面番号	5	6
会社名	株式会社福島測設			
事業者名	小矢部市			



工 事 名	植生地区急傾斜地崩壊対策調査業務		
図面名	仮設計画平面図		
作成年月日	令和 3 年 5 月		
縮 尺	図 示	図面番号	6 / 6
会 社 名	株式会社福島測設		
事業者名	小 矢 郎 市		



【小矢部市】石坂、道林寺、蓮沼、埴生、メルヘンランド